

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	現状、年1回の普通救命講習の研修には参加しております。しかし急におこりうる転倒転落等の事故や体調の急変に対し、冷静な対応と判断を職員全員が行えるよう心得ておく必要がある。	緊急時でも、勤務中の職員にて冷静な対応・判断を行なうことが出来る。	日頃の利用者様の身体状況のきちんと把握しておく。体長が悪くなる前の前兆を見極めが出来るよう観察を行う。また、事故や怪我に対しても応急処置が行える様、処置用具を整えておき、ナースが出勤時に対応方法を研修して頂く。	12ヶ月
2	35	今回、台風15号・19号の被害で、水も電気も使用できない環境の中、1週間弱の生活を行いました。そのような環境でも利用者様には最小限の危害で生活をおくれる様に職員が臨機応変に対応できる心構えとスキルを持っていく。	災害時でも、職員の対応力により、利用者様には最小限の危害で生活がおくる事が出来る。	今後も、防災訓練の実施。また、様々な災害を想定しての職員間でのカンファレンス及びマニュアルの作成。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月